

歴史ある門前町谷汲の再生を目指して

谷汲門前街並づくり委員会

手づくり郷土賞

講評

一般部門

大賞部門

資料集

谷汲門前地区は、日本最古の観音霊場である「西国三十三所観音霊場」の第三十三番札所の結願・満願寺として知られる谷汲山華厳寺の門前町として賑わいをみせていましたが、平成13年に名古屋鉄道谷汲線が廃止されたこともあり、観光客が減少していました。

そこで、かつての活気を取り戻すため、平成18年に参道沿いの店主が集まり、「谷汲門前街並づくり委員会」を立ち上げ、行政による参道整備や景観に配慮した街路灯、消火栓、道標等設置と合わせて、店舗等の修景を図るため、参道沿いの店舗等に対し、店舗修景補助金の利用について調整を行いました。

平成19年からは、岐阜県による「まちづくり支援チーム」の派遣を受け、賑わいづくりのための集客PRなどのついでに助言を得ながら、参道の賑わいづくりに向けた四季折々のイベントを企画・運営しています。また、谷汲門前ならではの統一感を持つため、オリジナルキャラクター「いのりちゃん」を考案し、商店が使用する買い物袋やのぼり旗に使用してPR活動を展開するなど、地域と行政が一体となってハード・ソフト両面から地域づくりに取り組んでいます。

この門前町谷汲の再生に取り組んだ結果、巡礼

者や観光客からは「谷汲が見違えるようにきれいになった」「また他の季節にも来てみたい」などの声が聞かれ、西国三十三箇所巡礼の満願札所としての「おもてなし」に一層励んでいこうと意欲が高まっています。



参道沿いの店舗の改修状況



改修前



委員会メンバーがコンサート来場者をおもてなし



谷汲山華厳寺山門と参道らくらくバス



オリジナルキャラクター「いのりちゃん」



桜参道竹灯籠

- ◆所在地
岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲徳積
- ◆活動内容
観月音楽祭 お十七夜コンサート（毎年8月17日）、雛人形の展示（2～3月）
お十七夜コンサート（8月）、桜参道竹灯籠（4月）など
- ◆活動主体名
谷汲門前街並づくり委員会
- ◆連絡先
谷汲門前街並づくり委員会
0585-55-2407

